
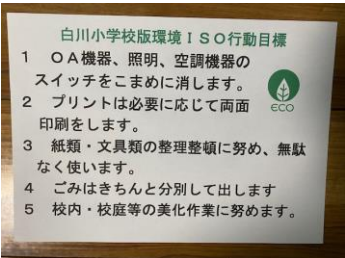


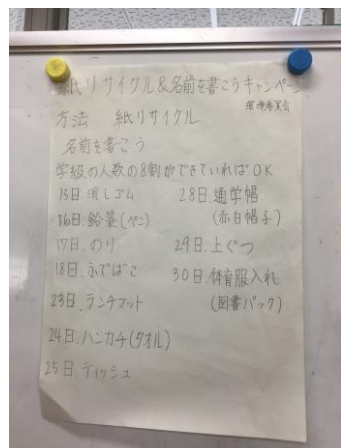
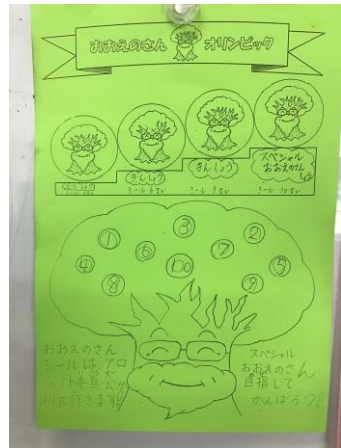


令和2年度（2020年度）学校版環境ISOへの取組

＜熊本市立白川小学校＞

1 取組の概要

項目	活動の様子(写真)	取組の実際
宣言	<p>児童用</p>  <p>職員用</p> 	<p>「地球にやさしい活動」を意識し、環境委員会が中心となって意識付けと実践に取り組む。</p> <p>【児童用】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 節電をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間や教室に誰もいないときは、電気を消す。 ・廊下や階段の電気は、必要に応じてつけるようにし、必要ない場合に気づいたら消す。 ② 節水をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・ぞうきんは、バケツにテープで印をつけたところまで水を入れて洗う。 ・水の出しっぱなしはしない。 ③ ごみのぶんべつをします。 <ul style="list-style-type: none"> ・名刺より大きい紙は、各教室のリサイクルBOXに入れておいてリサイクルする。 ④ 身の回りを美しくします。 <ul style="list-style-type: none"> ・掃除用の片付けをきちんと行う。 ⑤ 自分の物には名前を書きます。 <ul style="list-style-type: none"> ・持ち物に名前を書いているかを、記名の日(月に1回)にチェックする。 ・落とし物を減らす。 <p>【職員用】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① OA機器、照明、空調機器のスイッチをこまめに消します。 ② プリントは、必要に応じて両面印刷をします。 ③ 紙類、文具類の整理整頓に努め、無駄なく使います。 ④ ごみはきちんと分別して出します。 ⑤ 校庭等の美化作業に努めます。
行 動	 	<p>環境委員会の行動</p> <p>【エコ班】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 各学級のバケツを集め、水を入れる目印になる位置にビニールテープをはっていった。そのことで、無駄な水を使わないという習慣ができたのではないと思われる。 (2) 水を大切にするポスターも作り、学校の水道近くにはっていった。 (3) 紙のリサイクルを進めるために、リサイクルBOXを作り、各学級に配った。 そして、毎月の委員会の時間に回収してまとめ、BOXは戻すようにした。



【発信班】

環境に関するクイズを作り、掲示した。コロナ禍の中では、当時、放送を使うこともできなかったもので、正解者の名前も順に掲示し、興味を持ってもらうことができた。

【プロジェクト委員会とのコラボ】

プロジェクト委員会が、各委員会のキャンペーンをまとめ、『おおえのさんオリンピック』と題し、順番に行っていた。各委員会のキャンペーンに学級単位で参加し、その達成度によってシールを配布しその枚数でスペシャルおおえのさん賞、金賞、銀賞、銅賞が決まるというオリンピックになった。

(1) 環境委員会は、そのメダル作りに協力をするこ
とになり、事前に作った。

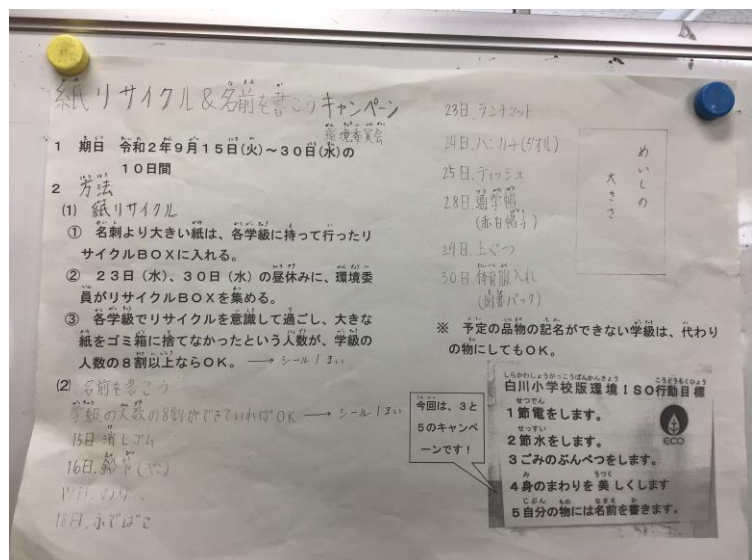
(2) 紙リサイクル&名前を書こうキャンペーン

環境委員会が最初で、『紙リサイクル&名前を書こうキャンペーン』という内容を計画し、環境委員が各教室をまわってキャンペーンをアピールした。

このキャンペーンは、環境ISO行動目標の3と5を具体的に意識できるようなものだった。

○ 大きな紙をゴミ箱に捨てなかったという児童が8割、その日に指定してある持ち物に名前を書いている児童が8割いたらシールをもらえる。


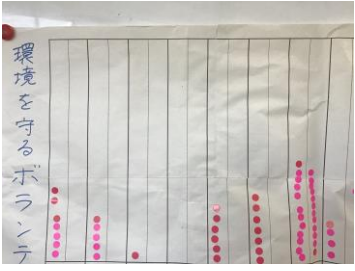
また、今年度は、月行事に『記名の日』が明記してあり、意識も高まっている。



【学校の外のごみ拾い・清掃】

白川小は、学校の前に川が流れていて、広場もあるが、秋は落ち葉がたくさんある。そこで、みんなでごみを拾いながら現地に進み、歩道を優先して掃除をすることにした。

あっという間にゴミ袋が何袋も落ち葉でいっぱいになり、日頃の学校の落ち葉を掃いたりすること、ボランティアとしてやっていこうということにつながった。

		<p>【学校をきれいに班】 コロナ禍の中、掃除や整理がなかなかできないところがあるのではないかとということで、各学級からそういう場所を教えていただいて、環境委員がきれいにしようという取組を始めた。次の委員会で行う予定である。</p> <p>【掲示班】 もうすぐ6年生は卒業するので、2つの外掲示板を5、6年生がそれぞれ受け持ち、卒業に際してのメッセージ等を飾ることになった。 6年生は、風船の形をした紙を6年生の人数分用意し、それに6年生が1人ずつメッセージを書いたものを飾ろうと動き始めている。</p> <p>【緑化】 緑化委員会が腐葉土作りのコーナーに落ち葉を集めて腐葉土を作り始めた。担当にぬかを持っていくと、とても喜んでいただけた。 春には、それを使って花植えができそうで楽しみである。</p>
<p>記録</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 落ち葉掃きをしてから、進んでボランティアがきたらシールをはりに来ていた。登校しぶりの傾向があった児童がシールをはりに来る様子を見るとうれしかった。 ○ 水道使用料（4月～12月） 令和元年度 5977m³ 令和2年度 2733m³ 前年比45.7%（目標98%以下） ○ 紙使用量（4月～12月） 令和元年度 345000枚 令和2年度 295000枚 前年比85.5%（目標98%以下）
<p>見直し</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙の使用量については、職員朝会が減り校務支援やタブレットのTeamsで連絡しあうことが多くなり、その分の紙の消費は減っていると思われる。しかし、今年度の特殊な状態を考えると、やはり比較しにくいところである。 ○ 今年度は、休校期間があり、冷房や暖房をつけても窓は開けていたり、プールの水を使わなかったりということがあったので、電気や水道の使用量は、昨年と比べることができない。 ○ タブレット、電子黒板等の機器使用や充電についても、来年度から考えていかなければ、電気使用量の増減だけではよりよい使い方かどうかを判断するには難しくなってきたと感じている。

2 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの影響で、昨年まで取り組んでいたリサイクル活動ができない中、節水運動、清掃活動等やキャンペーンのできることに取り組み、校内の環境に対する意識は高まったように思う。 ○ 環境クイズでは、市のホームページを活用し、学校で共有することで、ごみの分別や削減に向け、啓発することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の電気と水の使用量についてどう考えていくかということについて子どもたちに知らせていく環境を整えなければならない。 ○ コロナ禍で、昨年取り組んだりリサイクルができなかったのが残念だったので、今後は継続できるような内容を考えていこうと思った。 ○ 家庭と学校とでは、プラスチックごみ処理のしかたが違う点について、尋ねられた時のことも考えなければならない。